

第15回モスサミットが開催されました

12月20日に第15回モスサミットが開催されました。生徒・保護者・教員の三者が3つのテーマについて、活発に話し合いました。話し合われた内容は、三者で持ち帰って検討し、実施できるものについては実現されます。今回のサミットについては、生徒・保護者・教員の三者のほかに、助言者として岩手大学の先生や、学校内外の方々もオブザーバーとして多数参加しました。また、新聞にも掲載されました。



協議題1 遠足の実施について



生徒

遠足を実施をしたい。理由は次のとおり

1. 三沢高校では一年間に体育祭、文化祭、球技大会の3つの行事が行われているが、これらの行事は6月、7月、8月の夏に密集していて9月以降の学校生活にも息抜きとして楽しむ行事が欲しいから。5月に行う場合→行事前のクラスの団結力を高めることに繋がるから。
2. 三沢高校では、遠足がH29まで行われていたことから、三沢高校での遠足の実施は実現可能な範囲にあるものだということがわかるから。
3. 遠足を実施してはいけな明確な理由がないから。
4. クラスや同学年の生徒と仲を深めるため。思い出にもなる。

具体的な提案

実施時期は9月の後半から10月の前半、または5月

対象は全学年

場所はアンケートで決める

近隣の多くの学校でも遠足を実施している



教員

私も三沢高校の卒業生、遠足が楽しかったのを覚えている。親としては子ども達が行きたいのなら行ってほしい。提案は楽しそうだから良いと思う。



保護者

なくなった経緯

1. バス代が高くなった、歩いて行くと生徒が多いから先生の負担が大きい、歩きたくない人もいる
2. 以前は推薦入試が11月で、遠足を9月に実施していたが、推薦入試の仕組みが変わり今は10月初がメインになった
3. 授業時間が確保できない 1・2年はスキー教室もある



保護者

電車を使うなど歩く距離は方法によって変えられる。

1日(遠足に)行っただけで(面接に)落ちる落ちないは変わらない。

3年生も行きたい。3年生が行っている学校があるのだから行ける。移動は人数が多いから大変。現地集合は必ず来ない人がある。



生徒



生徒

授業時間が足りないということだが(遠足を実施すると)7時間くらい足りなくなる。木金から1時間ずつ取れば7週間で解決できる。



教員

それは可能。他の学校と授業実数の配分が違うから他とは比べられない。

9月は厳しい。5月は可能。人数が多いので列車を使うのは好ましくない。バスか徒歩。授業を移動していいのであればどこかに置ける可能性はある。



教員

行事の打ち上げを兼ねて土日に実施する。学校が企画することによって行ける範囲が広がる。2年生は修学旅行の移動の練習にもなる。

遠足は止むを得ない事情でなくなった。今、提案が出てきたので、問題をどうすれば解決できるか検討してもとに戻すのはあり。日にち次第で復活はできる。もう少し詰めていって、ほかの先生方もいいというのであれば復活はあり得る。



教員



生徒

協議題2 メイクについて

メイクにまつわる提案をしたい。アンケートで「メイクを自由にさせて欲しい」との意見があった。考えられるメリットは、①コンプレックスを解消できる ②社会にでる前にTPOをわきまえたメイク技術を身につけることができる ③清潔感を演出するなど身だしなみに気を配るようになる ④自分に自信がつく ⑤自分で判断・行動する力が身につくなどです。いっぽうで、考えられる問題点は①授業の開始に間に合わないなど授業に支障が出る、②トイレの混雑、③コスメの紛失、落とし物が増加、④行きすぎたメイクをする人がでてくる、⑤物の貸し借りでのトラブルなど。この対策は、①「授業に集中して取り組む」という基本的なルールを徹底すること、②メイクをしてもいい試験期間を設け、意見をフィードバックし繰り返し改善していくこと、③化粧品会社等に来てもらいメイクや服装についての講座をする。現状は、年に数回ある頭髪検査が厳しく、複数の先生方に囲まれ、凝視されたり、身体に触られたことなどがあった。



生徒

Viva 生徒会 No.843
三沢高校生徒会 2025・1・21



生徒

アンケートの答えに、「自分の顔が可愛くないから」という答えがあった。私たちはSNSの過度な情報の中で、美への憧れと、自分に対する大きな劣等感を抱えて生きている。また、コロナ禍の影響で、かなりの長い期間、マスク生活を強いられてきた。「マスクを外すことは恥ずかしいこと」と結びついている人もいる。私自身も一時期マスクを外して人とご飯を食べるという行為ができなくなった。メイクを許可することによって、マスクを外すきっかけになるかもしれない。自己肯定感が高まり、学校に来たいと思える生徒が増えると思う。メイクや髪などの、容姿についての必要以上の指摘・指導はやめてほしい。



保護者

学校でメイクをすることには100%反対。休みの日にできる。「制服に合った」メイクとはどんなメイクか？



保護者

メイクはコンプレックスを隠すためではなく、自分らしさを発揮するためのもの。三沢高校には進学のために勉強をしに来たのではないかな。メイクが必要なのか？メイクよりも自己肯定感を持つていくことの方が大事。



生徒

先生方も正直今の時点でも容認してる部分もある。「多分この人メイクしてるな」って思ってる人がゼロではない。メイクしてるなって思うけど、それを言っただけで言われて、それがセクハラなるとかそういう考えだったり、時代的にも難しいと思う。



教員

容姿をいじることメイクするしない以前にもっとやってはいけないこと。外見にコンプレックスを持つ必要もない。われわれももっと取り組まなきゃいけないところがある。



生徒

先生方とか学校に大人扱いをしてほしいというのが最終的な目標。学校はもちろん勉強するための場所でもあります。社会性を身につける場所でもあるので、この成長する過程で大人扱いをしてくれないと本当に大人になった時に何をすればいいかわからない。

学校の施設・設備について



生徒

女子トイレが少ない。混んでいて我慢している生徒がいる。駐輪場に屋根をつけてほしい。雨の日は自転車が濡れてしまう。



保護者

女子トイレが各階に1つしかない。更衣室がないので女子トイレの個室で着替えている人がいる。本来お手洗いを使いたい人が使えない。



教員

トイレの数と教室の広さは県の基準で決まってる。第2体育館に一応更衣室があるが、使いにくいのでほとんど使われていない。更衣室については検討の余地はある。



生徒

ここ（会議室）が広くていい。空いている時に使えないか。教室でみんな着替えている。男子と女子が同じ環境で着替えなければいけない。（運動部の）友人は男子と一緒に着替えるのは嫌だと言っている。分けて欲しい。



保護者

駐輪場の屋根は欲しい。帰る時に自転車が濡れていると拭かなければならぬし、ブレーキの効きも悪い。

今の駐輪場は臨時的なものか？それとも、将来的にこういう使い方をしているのか？



生徒

今は臨時です。新しく整備されると、玄関から体育館までの間が駐輪場になる。西風は体育館の方で防げるが、屋根の方は県の方針で建てないという回答が来ている。25～6年前の大規模改修の時に駐輪場を撤去した。一度撤去された学校はどこも屋根がついていない。



教員

協議を終えて



生徒会長

今日は、わたし達生徒の視点から、様々な提案や要望をお伝え出来たことを嬉しく思います。三者で話し合うことで多角的な視点から意見が出され、有意義な話し合いができたと思います。今回の話し合いを踏まえ、これからも皆さんと共に素晴らしい学校生活を築いていけるよう努力します。



校長先生

私は三沢高校生だった時は、こういうモッサリとかいうのがなくて、校則を変えようとか、全く考えなかった。なので、こういう機会を設けていることで、皆さんも成長しているし、これから下級生たちも、通いやすくなったりするのかなと思っています。



PTA会長

協議からいろいろ出てきて、楽しいなというふうに思っている。施設に関してはなんともいえないところがある。でも限られた施設の中で何ができていうのは、今後も考えていきたい。

助言者
(岩手大学)

▶遠足の問題、皆さんすごいリサーチされてました。そして、いろんな考え方が出されました。で、実現の可能性というのがすごく意識されていますよね。こういうところが素晴らしい。▶メイクの問題は、定義をしっかりとしないと同じ土俵で議論はできない。高校って規律がすごい厳しい。そこに対しては生徒の皆さん意見が言えない。高校に入るときにそれを承諾して入学したら守らざるを得ない。でも本当にそれがこれからの社会にふさわしいかどうか、民主主義社会ってなんなんだろうとそういうところを考えるきっかけとしてはとても大事。▶（施設・設備については）無理ならば、次どうすれば実現できるかという発想を持って欲しい。▶今日の三者協議会の議題は我々にとってもすごい勉強になるもの。こういう高校であってほしい。と同時に、この三沢高校で、こういう形で保護者の皆さんや先生の皆さん、それから生徒代表の皆さんが、こうやって、フラットに議論できるというこの場の大切さはぜひ実感しておいてください。▶こういう高校がもっと増えて欲しい。生徒と教師が対等に話し合える場を作っていかなければならない。

Viva 生徒会 No.843
三沢高校生徒会 2025・1・21